



伊勢湾台風

※3ページの<その他意見について>の【対応】について修正しております。

令和元年度 第4回
木曾川水系流域委員会
資料-3

令和元年度 第4回 木曾川水系流域委員会 【河川整備に関する地域住民からの意見について】

令和元年 11月20日

国土交通省 中部地方整備局

木曾川上流河川事務所、木曾川下流河川事務所

意見聴取概要

■ 現行の河川整備計画の変更に際して、地域住民からのご意見を伺うため、「長良川の遊水地等について」「木曾三川下流部の地震・津波対策等について」と題して、ふれあいセミナーを開催しました。

ふれあいセミナーを活用した意見聴取の概要

会場	開催日時	開催場所	参加人数
関会場	令和元年6月22日（日）19時00分～20時00分	関市文化会館	26人
岐阜会場	令和元年6月29日（日）14時00分～15時00分	木曾川上流河川事務所	4人
美濃会場	令和元年6月29日（日）19時00分～20時00分	防災・中央コミュニティセンター	44人
桑名会場	令和元年10月19日（土）14時00分～15時00分	桑名市役所	6人
木曾岬会場	令和元年10月19日（土）19時00分～20時00分	木曾岬町役場	13人



関会場



岐阜会場



美濃会場



桑名会場



木曾岬会場

頂いた主なご意見への対応

■頂いた主なご意見への対応については、以下のとおり。

長良川遊水地に関する主なご意見

<遊水地の整備について>

- 河道を掘削して広げるだけでは駄目なのか。河道内に遊水地を整備することでそれが障害物となるのではないか。(岐阜会場、美濃会場)
- 2つの流れを1つにまとめると、より危険になるのではないか。(美濃会場)
- 早急に詳細な調査・設計にとりかかってほしい。(関会場)
- 遊水地内に流入する際、水の勢いはかなり強くなるのではないか。(関会場)
- 周辺堤防もしっかりした構造に整備するとともに、遊水地整備によって周辺が危なくならない様にしてほしい。(関会場、美濃会場)
- 整備や掘削がアユの生育に影響を与えないよう配慮してほしい。(美濃会場)

【対応】

整備にあたっては、動植物の生育・生息・繁殖環境等の環境への低減に努め、地域住民の意向を踏まえつつ、岐阜県をはじめとする関係機関と十分な調整・連携を図り、既往の洪水に対する当該地域の浸水被害軽減や平常時の土地利用のあり方に配慮する(原案(案)P3-6)としており、今後、整備を推進する中で詳細な検討を進めて参ります。

<遊水地の維持管理について>

- 整備だけでなく、堆積土砂の掘削等、維持管理もきちんとしてほしい。(関会場、美濃会場)

【対応】

洪水等により河道内に堆積した土砂については、洪水の安全な流化等に支障となる場合には、瀬・淵等の河床環境、動植物の生息・生育、水際部の多様性等の河川環境上への影響に配慮し、適切な措置を講じる。(原案(案)P3-40)としており、適切な維持管理に努めて参ります。

頂いた主な意見と意見への対応

■頂いた主なご意見への対応については、以下のとおり。

木曽三川下流部の地震・津波対策等に関する主なご意見

<安全性の強化について>

- 左右岸同じように工事をしないと、いざ地震が起きた際に木曽岬町側だけが被害を受けることになるのではないかと、同時に難しいとしても近い時期に対策してほしい。(木曽岬会場)
- 住民の意見として不安が多いため工事を続けてほしい。少しでも早く次の耐震対策をしてほしい。(木曽岬会場)

【対応】

現在から将来にわたって考えられる最大級の強さを持つ地震動による液状化等で堤防の沈下等が生じた状態で、近年の平均年最大規模相当の高潮での浸水による被害及び施設計画で対象としている津波による被害の恐れがある箇所については、必要な対策を実施する(原案(案)P3-19)としており、必要な対策等について詳細な検討を進めて参ります。

<その他意見について>

- (今回の台風第19号時にも台風通過時に地震が発生していたが)地震と台風が同時期に発生した場合、海から高潮と津波、上流から洪水という状況になるが想定しているのか。(桑名会場)

【対応】

現時点での一般的な考え方として、施設計画上の津波の発生時に洪水が同時生起することは極めてまれであることから、津波と洪水の同時生起は考えておりません。

今後、地球温暖化に伴う気候変動による海面水位の上昇、台風の激化が懸念されており、見込むべき外力について新たな知見等が示された場合には、整備計画の点検を実施する中で検討を進めて参ります。